

大分合同新聞

創刊1886年(明治19年)
大分合同新聞社
〒870-8605 大分市府内町3-9-15
© 大分合同新聞社 2019
ニュースのご通報などは
大分 ☎097-536-2121
FAX 097-538-9674
別府 ☎0977-22-2121
FAX 0977-25-1230

朝夕刊 完全連続紙
単独販売の朝刊、夕刊、
統合版はありません。

藤蔭が甲子園へ

▽決勝

大分商	0	0	0	0	1	0	0	0	0		1
藤蔭	1	0	0	1	0	0	3	0	×		5



大分商破り 2年連続

号外

詳しくは本紙と
ホームページで

Gate
ゲート

購読お申し込みは
フリーダイヤル ☎0120-510-374
または、お近くのプレスセンター(販売店)

藤蔭が甲子園へー。第101回全国高校野球選手権大分大会最終日は28日、別大興産スタジアムで決勝があった。終盤に突き放した藤蔭が5-1で大分商を破って頂点に立ち、2年連続3回目の県代表権を手にした。大分大会の2連覇は2003年の柳ヶ浦以来。

県代表を決める決勝は、両校投手陣が力投し、引き締まった好勝負になった。

藤蔭は初回、先頭江口の中前打を足掛かりに1死二、三塁とし、塚本の中犠飛で1点を先制。四回に2死から朝倉、吉田智の連打などで満塁とし、江口が四球を選んで加点した。七回には先頭江口の安打から好機を広げ、樋口、朝倉の二塁打で3点を加えて、リードを広げた。先発の小宮は6回を1失点、2番手の高田が3回を無失点に抑えて、逃げ切った。

夏の甲子園は8月6日に開幕する。抽選会は同3日にある。